

ひょうご



# みどりの風

2011.3

No.30

(題字 井戸敏三会長)



平成22年度緑化作品コンクール 入選作(1席 渡邊真純 明石市立高丘中学校1年生)

## 山から川へ、海へ

私が住む忠臣蔵のふるさと播州赤穂は、三方が山で囲まれ、一方が海である。まちの中を清流で名高い千種川（ちくさがわ）が流れている。

「山」と呼べば「川」と答えた合言葉で赤穂浪士は義挙を成功させたのである。

この千種川の河口東側周辺の塩田跡が現在、県立赤穂海浜公園となっており、これに隣接し、兵庫県下で一番低い山である唐船山（からせんやま）は、海拔高19メートルで瀬戸内海国立公園の中にあって、ここからの眺望は美しい。

この頂上付近一帯に密生していたクロマツは、戦後マツクイムシの被害で枯死し、ススキなどの草生でおおわれていた。

平成19年春から、県と市の協力を仰ぎ、緑をとりもどす植林を、私の案で進めた。

クロマツ、ヤマモモ、ヤマザクラ、ヤマモミジなど、昨年春まで4年かけて200本近くの大苗を、私の属する赤穂ロータ

リークラブの会員が中心となって、苗木、支柱、肥料などの資材と労力を提供するほか、赤穂森の俱乐部の会員など、ボランティアの多くの有志が参加して下さった。

特に有難かったのは、宍粟市にある県立山の学校の先生が生徒達を連れ、毎年夏猛暑の中を、草刈機を使っての実習作業を兼ね、きれいに山の掃除をして下さったことである。

一昨年、千種川上流の佐用町の山々が豪雨のため崩れ、土砂と一緒に立木が流された。豪雨災害を軽減するために、手入された元気な森林を育てることが必要である。

山から栄養分を含んだ水が川に流れてアユを育て、海に注ぐことによって、カキやノリの養殖に、そしてアサリや魚類の豊かな海となって、私たちに多くの恵みを与えてくれるのである。

みどりの風のそよぐ豊かな山、そして川や海を大切にしたい。

榎 努 ((社)兵庫県緑化推進協会 運営協議会副委員長)

# 山田の里グリーンクラブ

山田の里グリーンクラブ 会長 西本 紘二

## 次世代に継承したい「里山の景観と文化」

神戸市北区山田町は、古より「丹生・山田の庄」と呼ばれ、六甲山の北側・石楠花山を源流とする「山田川」沿いに栄えた風趣豊かな山間の町です。有馬温泉を経て、京・大坂へ通じる西国街道のバイパスとして交通の要路であったため都の文化の流入に恵まれ、下谷上の農村歌舞伎舞台、箱木千年家など多くの国の重要文化財、六條八幡宮の流鏑馬神事など、有形無形の伝統的農村文化遺産が多数あります。

山田の里グリーンクラブは、平成15年11月、里山林の手入れを行う実践活動を通じて、森林環境保護と啓蒙、人と人との交流をより一層促進し、地域に貢献することを目的に設立されました。

活動地である「みのたにグリーンスポーツホテル」の広大な敷地内には、昔からの里道、多くの棚田・ため池があり、日本人の心の原風景といわれる「里山の景観」が隠されていました。設立当初は、里道・林内整備、棚田の開墾が中心でしたが、最近では整備が進み、農産物の栽培、環境学習など里山を利用・活用することが出来る状態になりました。



現在通常活動として、①下草刈・間伐・除伐などの林内整備、②棚田・ため池・水路を整備して、古代米・赤花蕎麦・農産物の栽培、③椎茸・なめこ栽培、④カブトムシの飼育、⑤花壇の手入れなど年間約45日活動しています。

特別活動として、①平成16年より中学2年生の「トライやる・ウィーク」で2校の生徒を受入れ、②平成20年度より小学校3年生・幼稚園の「環境体験学習」で3校の児童・園児を受け入れ、③平成17年より、親子三世代対象の「体験型環境学習」として、「夏休み木工教室」、「里山で遊ぼう！」～収穫祭と昔遊び～、

「里山林の手入れとジャンボバームクーヘン＆椎茸植菌」を毎年開催しており、年間約20日活動しています。また、会場には昔の農機具の千刃、足踏み脱穀機、石臼、除草機などを展示し、親子で体験して貰っています。

今後の活動目標として、地域の学校からの要請に基づき「環境学習」のサポートを積極的に行うとともに、活動地内にある愛宕山・愛宕神社の周辺を整備して「山田の里・学習の森」として開放し、また、文化財探訪・ハイキングの拠点として利用・活用して頂けるようなフィールドにしたいと思っています。

「山田の里がふるさと」の子どもたちに、先人が培い育んできた「里山の景観と文化」を継承したいと願いつつ、地域に密着した活動を続けてまいります。



山田の里グリーンクラブには、平成20年6月、第59回全国植樹祭（秋田県）で緑化功労者として（社）国土緑化推進機構理事長賞を、さらに平成22年10月、第34回全国育樹祭（群馬県）において全国育樹活動コンクールの（社）国土緑化推進機構理事長賞を受賞されました。（祝）



# 企業の森づくり活動

・シリーズ④・

企業の森づくりは企業からの相談を受けて、前年度に候補地を調査し、どのような活動を行なうかを検討して、決定します。そして、新年度の春に森開き、活動開始となることが標準となっています。

昨年の経過を受けて、この春、兵庫県では、3社、1団体が森開きを予定しています。

また、森づくり企業やその関係者が集まって、情報交換、課題共有を行なう「第1回 企業の森づくりサロン」を開催しました。

## <23年春の企業の森開き予定>

### ①サントリーホールディングス(株)

西脇市黒田庄町門柳山

地域に広がる1.053haもの広大な森林を「天然水の森」と名づけ、森林整備活動を開始します。加えて、植生調査やモニタリングなどを実施し、生物多様性の保全に努めます。

### ②グローリー(株)

姫路市夢前町菅生澗

「生物多様性の保全」をテーマに従業員や家族と共に森づくりに取組みます。

### ③神戸経済同友会

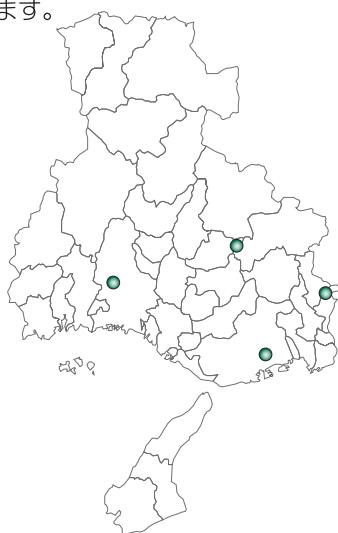
神戸市北区山田町分水嶺林道

会員企業が手軽に参画できるよう六甲山で森づくりに取組みます。

### ④黒田電気(株)

川西市黒川大土山

「日本一の里山」といわれる黒川地区で茶道文化を支えるために、森づくりを行います。



## <第1回 企業の森づくりサロンを開催しました>

2月4日(金)、森づくり企業や関係者など26社・団体42人が集まり、国土緑化推進機構の木俣知大氏を迎えて、全国の企業の森づくりの動向について話していただき、その後、各社から事例を含めて、話題提供、意見交換が行なわれました。

本年は国際森林年として、様々な活動が全国的に展開されます。

そういう中で兵庫県の企業の森づくり活動についても活発なものとなることが期待されます。



## 平成22年度緑化作品コンクールの結果

緑化思想の高揚を図るため、県下の小学校の児童並びに中学校及び高等学校の生徒を対象にコンクールを実施しました。応募点数は、緑化ポスター原画の部2,675点、緑化標語の部219点、そのうち入選点数はポスター原画の部31点、標語の部19点でした。特に優秀な作品をご紹介します。

▲ポスター

### 小学校の部1席



播磨町立播磨西小学校  
3年 坂本 琴音さん

### 中学校の部1席



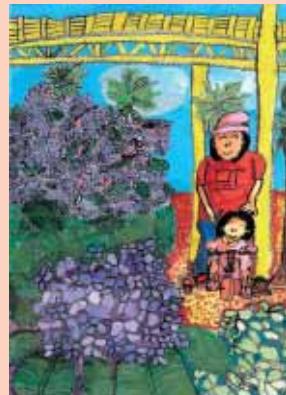
明石市立高丘中学校  
1年 渡邊 真純さん

### 高等学校の部1席



兵庫県立加古川西高等学校  
1年 森井 隆楨さん

### \*国土緑化推進機構理事長賞\*



神戸市立小束山小学校  
4年 渡邊 はづきさん

▲標語

### 小学校の部1席

姫路市立英賀保小学校 1年 吉村 梨花さん  
「おいしいな きれいなくうき うれしいな みどりのあるまち」

### 中学校の部1席

百合学院中学校 2年 保積 桃香さん  
「広げよう 未来のために 緑の輪」

### 高等学校の部1席

兵庫県立神戸北高等学校 2年 高城 あゆみさん  
「広げよう しあわせ作る みどりの輪」

県上位作品を(社)国土緑化推進機構が開催する全国コンクールに応募した結果、渡邊はづきさんが入選しました。

# 県下の緑化推進委員会を訪ねて

## 豊岡市緑化推進委員会

豊岡市緑化推進委員会は、平成17年に設立されました。事務局を市農林水産課内に置き、自治会の協力で家庭募金を中心に活動を実施しています。主な取組みは、自治会の要望に応じて花の種子の配布を行うなど、地域の緑化活動の支援を行っています。

昨年は、豊岡市で「ひょうご森のまつり2010」が開催されました。それにあわせて、緑化思想の普及と啓発を図るため、豊岡市緑化ポスターコンクールを開催しました。



緑化ポスターコンクール優秀作品表彰



自治会による緑化活動



## 「緑の募金」にご協力をお願いします



森や緑は私たちの暮らしに限りない恵みをもたらし、豊かな地球環境を残してくれています。

このかけがえのない森と緑を守り育てていくために、「緑の募金」として家庭募金、学校募金、職場募金、街頭募金、団体募金、企業募金を県下各地域で行っています。

### ご寄付の方法

ご協力いただく募金は、金額の多少を問わず次の金融機関へ振込をお願いします。

#### ● 郵便払込

(社)兵庫県緑化推進協会の「払込取扱票」を使用してください。(払込料金は無料)

#### ● 銀行振込

口座：三井住友銀行兵庫県庁出張所  
普通 3198438 (振込手数料が必要)  
名義：社団法人 兵庫県緑化推進協会

### 募金の期間

春 3月1日～5月31日

秋 9月1日～10月31日

(社)兵庫県緑化推進協会  
TEL 078 (341) 4070

〒650-0012  
神戸市中央区北長狭通5丁目5-18  
FAX 078 (341) 4071